



🔥 今朝のホットな話題

2026-06-10 — Vibe Coder Bootcamp Tech News

1. 🚀 Claude Fable 5 一般提供開始 — Mythos級初、SWE-bench Pro 80.3%でSOTA

2. 🛠️ Fable 5 のエコシステム反応 — Cursor 初日統合、実務者レビュー、6/22課金切替に批判

3. 🔍 OpenAI、Responses API の Web 検索が「画像結果」に対応



📋 7トピックを整理。



🔍 何が起きた？

Anthropic が新モデル「Claude Fable 5」を一般提供開始。Opusの上位「Mythos級」が一般提供されるのは初で、Claude 5ファミリーの第1弾。上位の Mythos 5 は当面 Glasswing パートナー限定。

📌 主な変更点

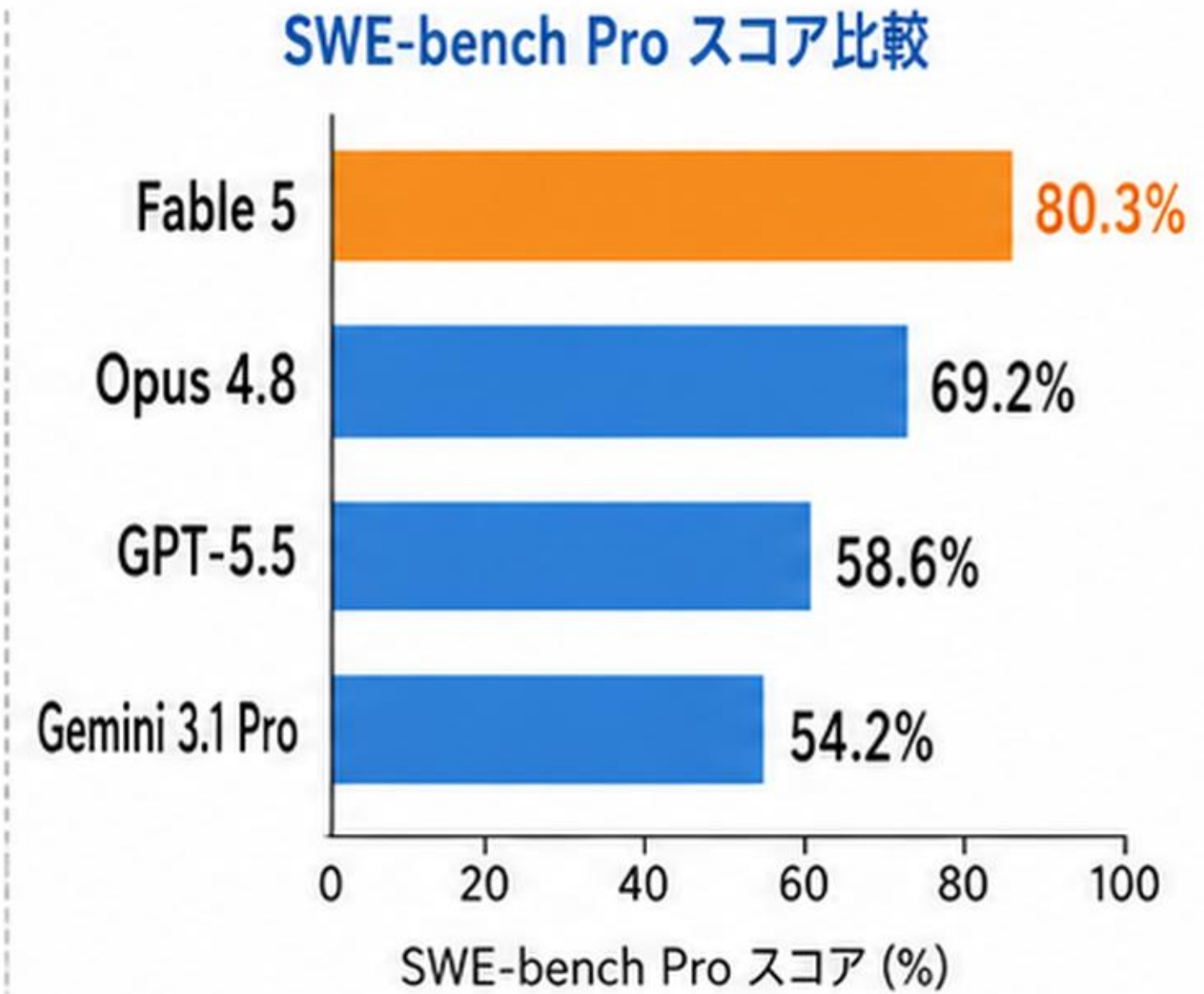
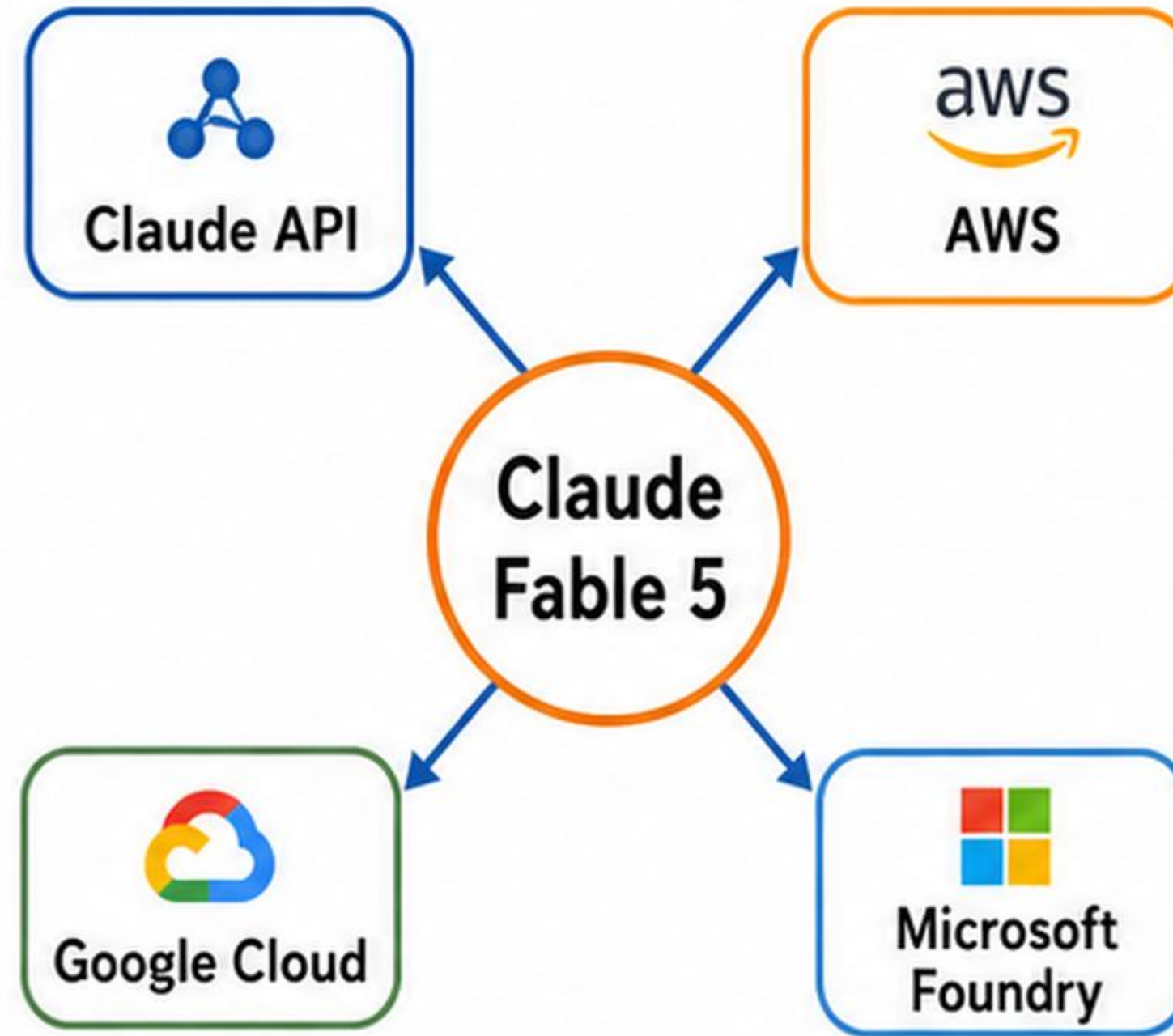
- APIモデル名: claude-fable-5
- Claude API・AWS・Google Cloud・Microsoft Foundry で利用可能
- SWE-bench Pro 80.3%でSOTA
- Claude Codeで1Mトークンのコンテキストウィンドウ対応 (Pro/Max/Team/Enterprise)
- 価格は \$10/\$50 (入力/出力・100万トークン)
- プロンプトキャッシュ入力90%割引
- thinking常時ON、effortで思考量制御 (high推奨、最難問のみxhigh)
- Claude Codeは /model claude-fable-5

💡 なぜ重要？

Stripe検証では5,000万行のRubyコードベース移行を1日で完了 (従来チームで2か月超)。既存プロンプト/スキルは Fable には 過剰指示すぎることが多く、デフォルト性能が良ければ削るのが推奨。

📌 Xでの反応

- Alex Albert: 全モデルローンチを見てきたが際立つ launch
- Felix Rieseberg: 質問→タスク→責任へと仕事の単位が変わる



Stripe: 5,000万行
Ruby移行 / 1日 / 従来2か月超

1M tokens

\$10/\$50 (入力/出力・100万トークン)

90% cache discount



Fable 5 のエコシステム反応 — Cursor 初日統合、実務者レビュー、6/22課金切替に批判

🔍 何が起きた？

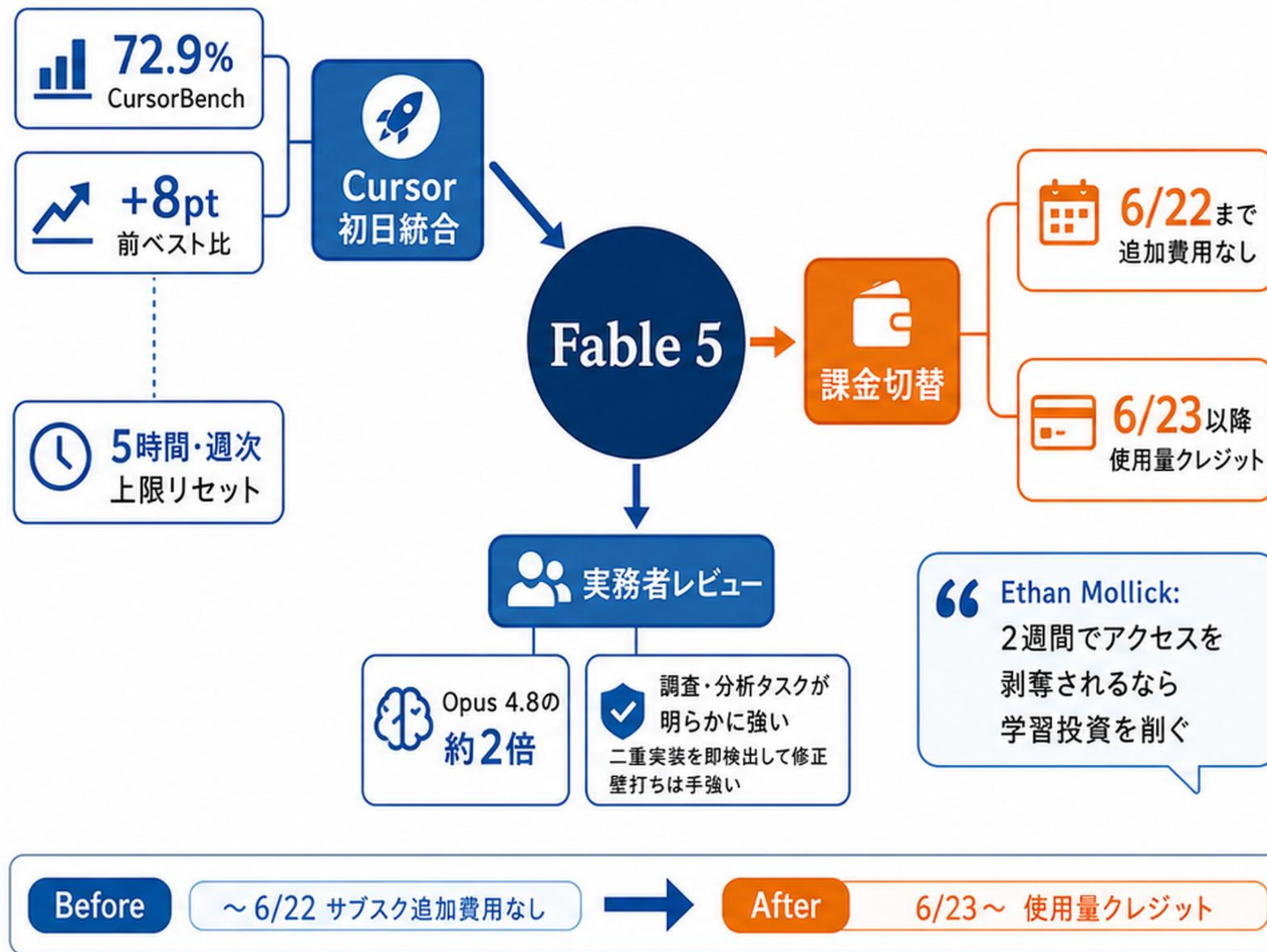
Fable 5 発表と同時に主要ツールと実務者の反応が出揃った。Cursor は当日から Fable 5 を統合し、CursorBench 72.9% (前ベスト比+8pt) のSOTAを記録。一方、サブスク無料利用が6/22までで、6/23以降は使用量クレジットが必要になる点に批判が出ている。

🚀 主な変更点

- Cursor: Fable 5 を初日統合、CursorBench 72.9%でSOTA (cursor.com/evals で全モデル比較公開)
- 実務者 @kinopee_ai: 調査系・分析系のタスクは明らかに強い、思考力も深い。二重実装を即検出して修正。壁打ちは手強い。Opus 4.8の約2倍の価格。
- Anthropic は Fable ローンチ記念で全プロダクトの5時間・週次の使用上限をリセット
- 課金切替: サブスクは6/22まで追加費用なし、6/23以降は使用量クレジット (容量が整い次第プラン標準へ復帰予定)

💡 なぜ重要？

Xでの反応: 研究者 Ethan Mollick は「2週間でアクセスを剥奪されるなら学習投資を削ぐ」と苦言。日本の実務者は実地検証を連投し、調査・分析タスクの強さを評価している。



🔍 何が起きた？

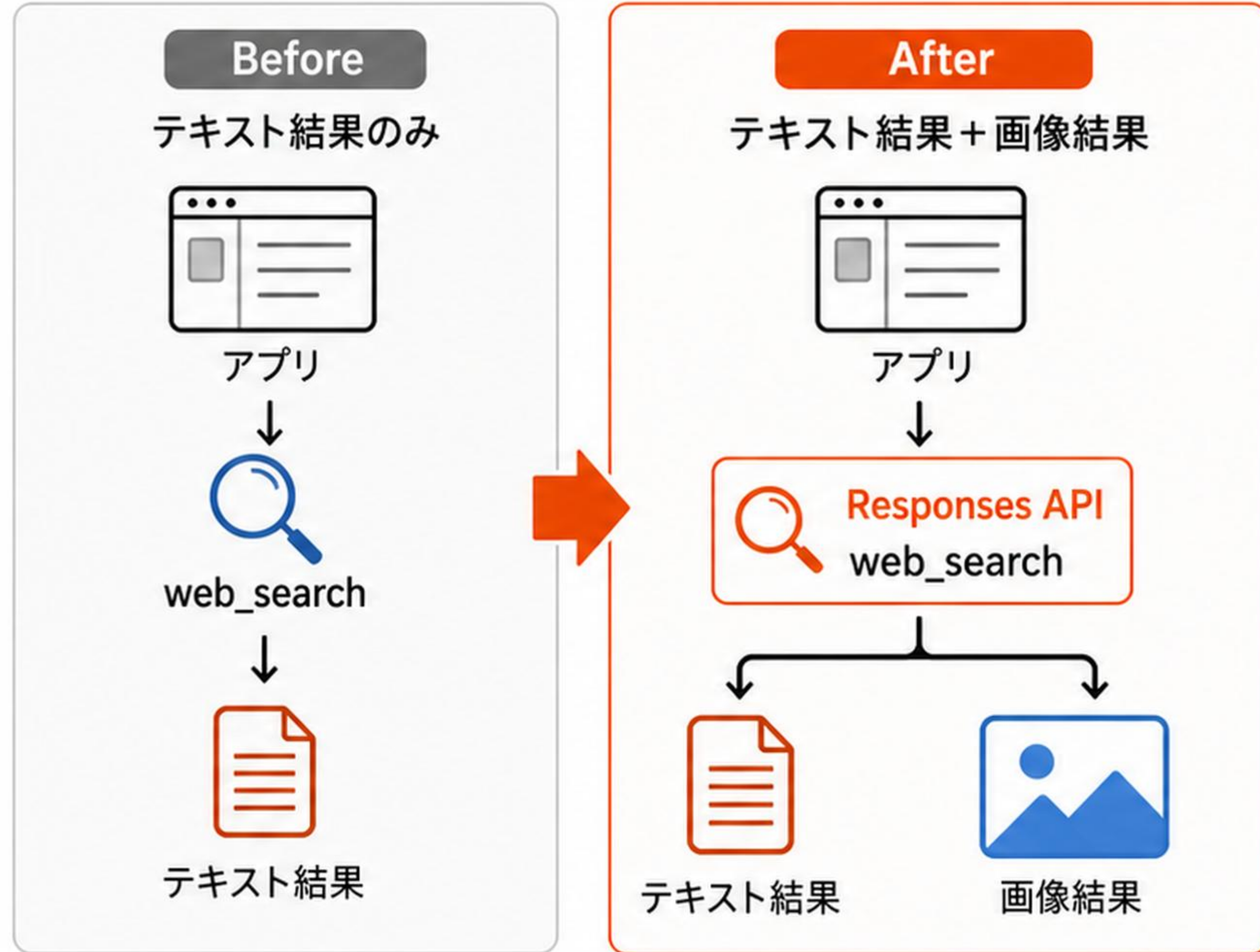
OpenAI の Responses API に搭載された Web 検索ツールが、テキスト結果に加えて画像結果も返せるようになった。アプリから直接ウェブ画像を検索・取得できる。

📌 主な変更点

- Responses API の web_search ツールが image search results をサポート
- developers.openai.com のドキュメントで Image search results として案内
- API一本でテキスト+画像のウェブ検索が完結

💡 なぜ重要？

別途画像検索基盤を組まずに、アプリ内でWeb検索から画像取得まで扱える。検索体験、リサーチ支援、資料作成ワークフローを組み込みやすくなる。



出典：OpenAI公式

🔍 何が起きた？

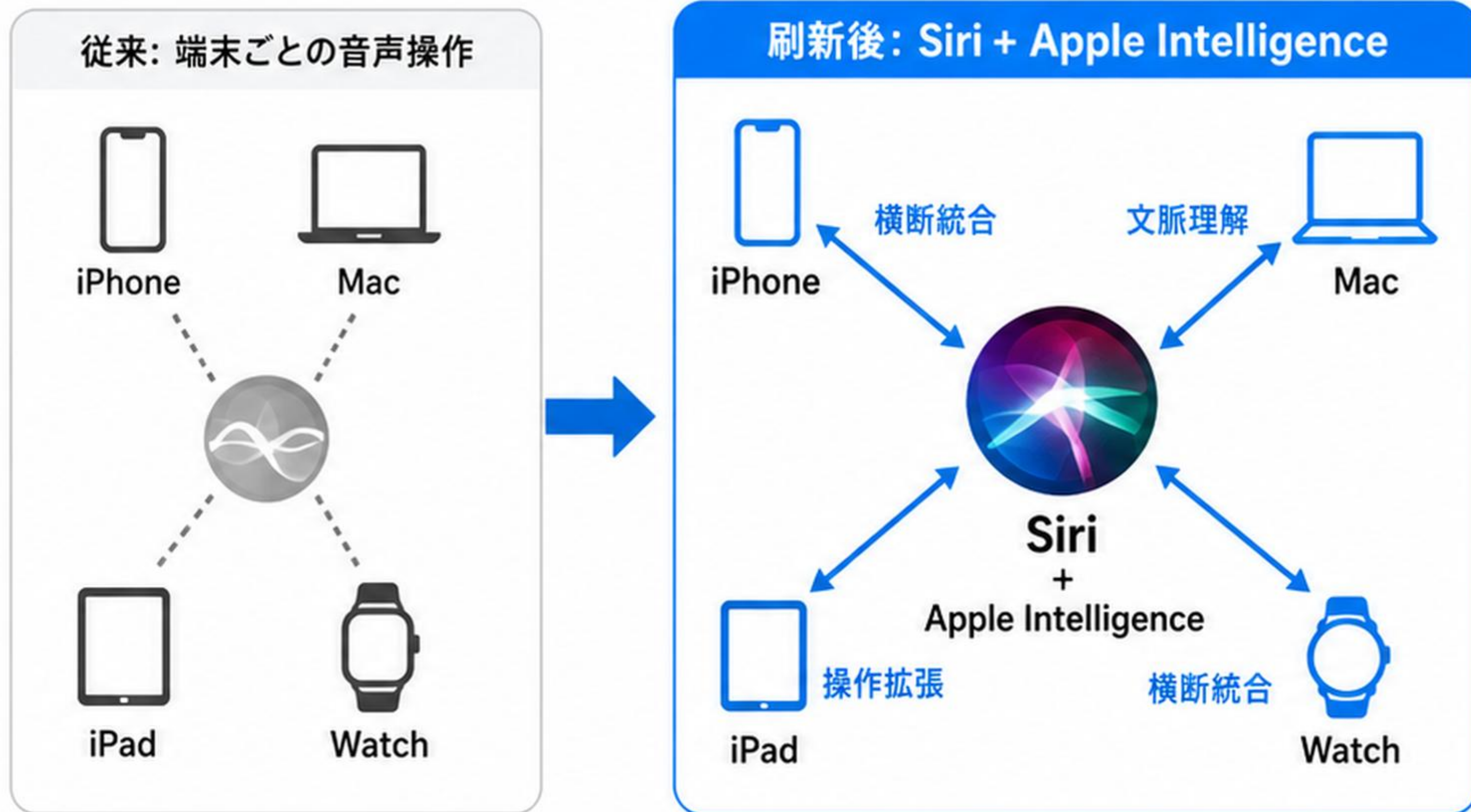
Apple が WWDC で Siri の大幅な AI アップデートと新しい Apple Intelligence 機能を発表。デバイス横断の深い統合で音声でできることを広げる方向。

🚀 主な変更点

- Siri の UI/対話を AI で大幅刷新
- Apple Intelligence をデバイス横断で強化
- 音声インターフェースを軸にした操作体系へのシフト

💡 なぜ重要？

期待と辛口評の両方。深い端末統合への期待がある一方、競合比で遅れとの批判も出ている。



期待: 深い端末統合

デバイス横断での連携強化により、より自然で便利な体験へ。

VS



批判: 競合比で遅れ

競合と比べて遅れており、期待に応えられるか不透明。



何が起きた？

Fable 5 の一般提供に続き、来週にも GPT-5.6 と Gemini 3.5 Pro が登場するとの観測が複数出ている。



主な変更点

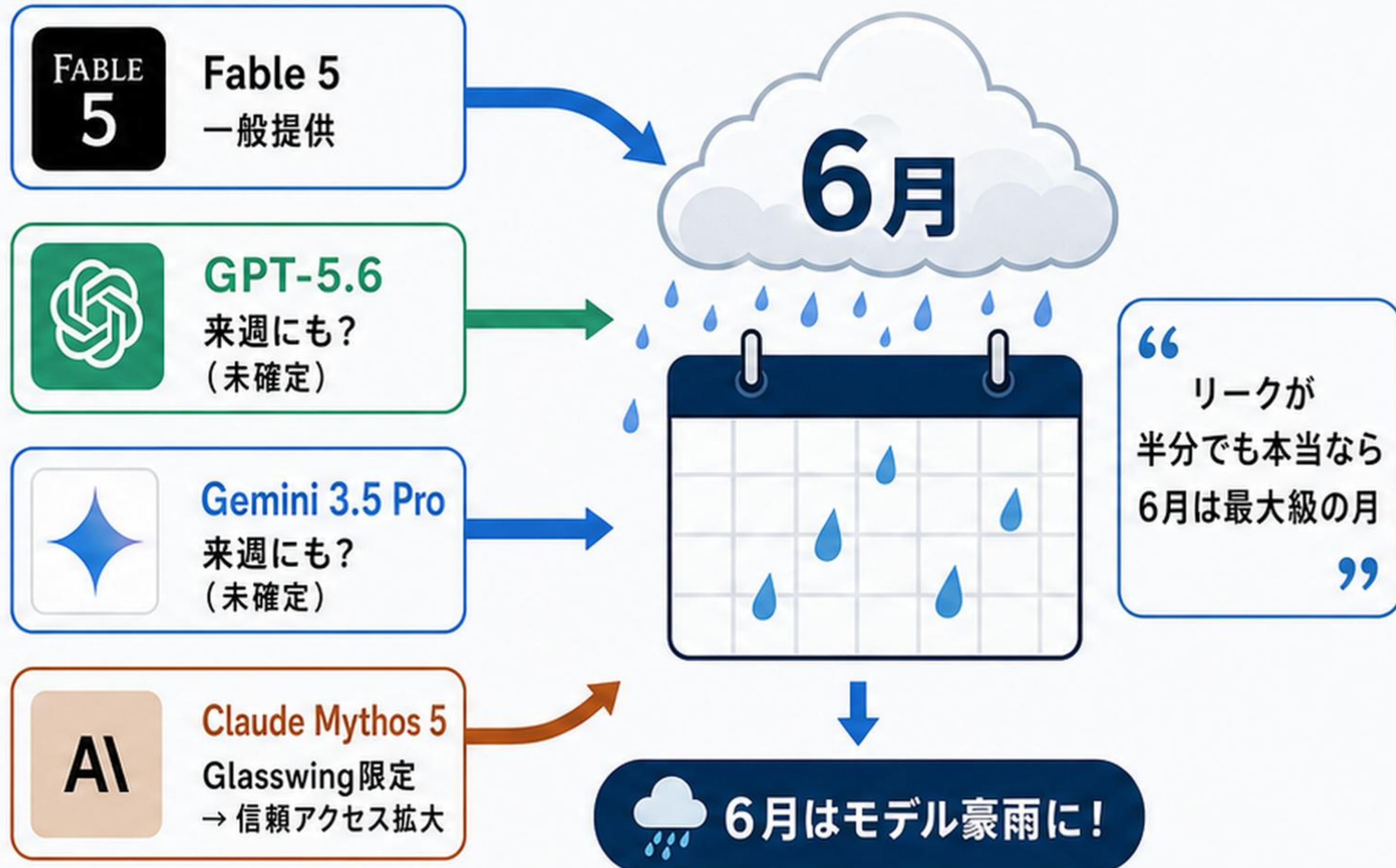
- GPT-5.6・Gemini 3.5 Pro が来週にも登場との leaks (未確定)
- Claude Mythos 5 は Glasswing パートナー限定 → 信頼アクセスプログラム拡大を予告
- Glasswing 限定の Claude Mythos 5 も 信頼アクセス拡大が予告



なぜ重要？

6月はフロンティアモデル発表が立て込む見込み。
『リークが半分でも本当なら6月は最大級の月』との声。

6月 フロンティアモデル観測マップ



🔍 何が起きた?

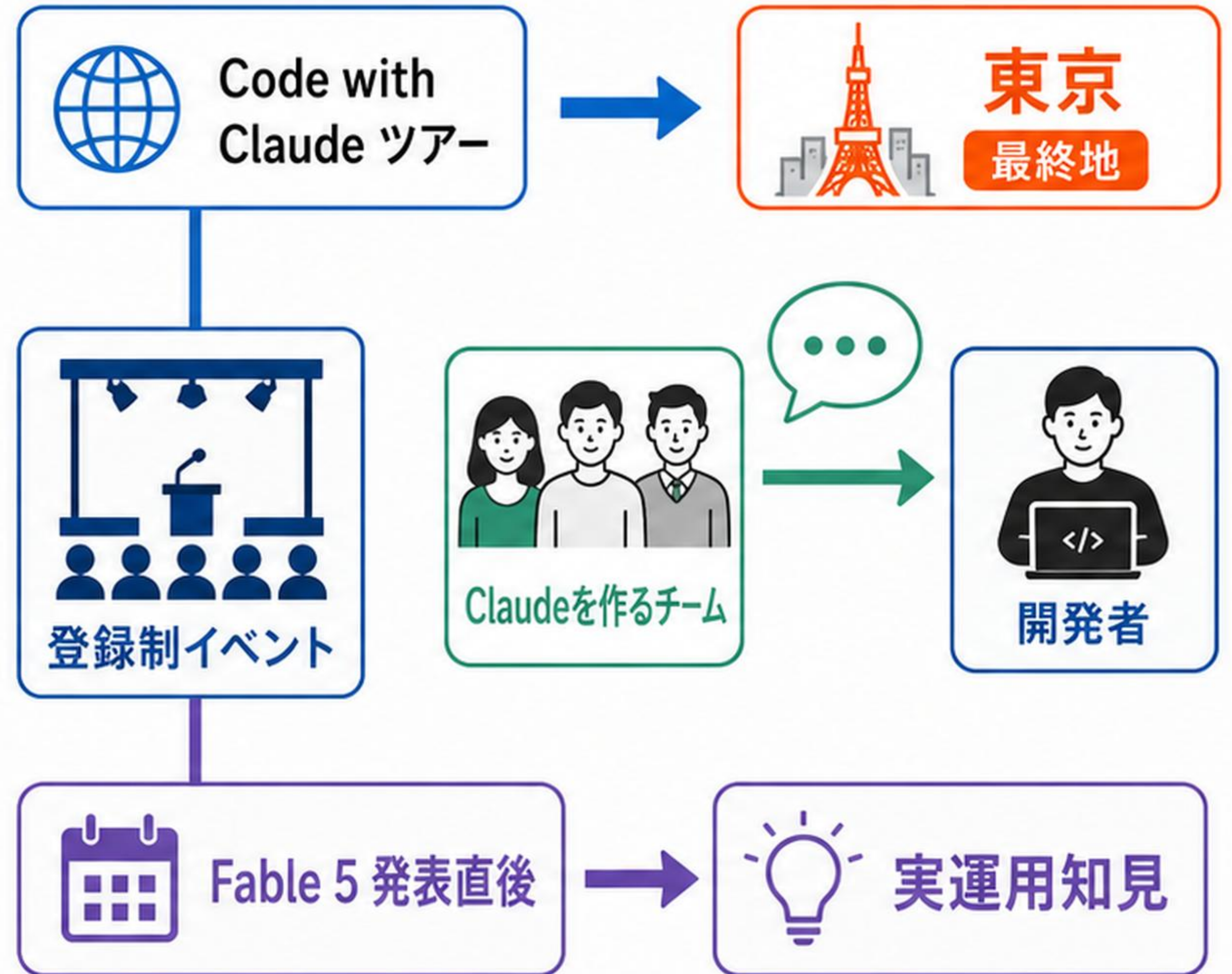
Anthropic の開発者向けイベント「Code with Claude」ツアーの最終地として東京開催が告知された。
Claude を作るチームから直接話を聞ける登録制イベント。

📌 主な変更点

- Code with Claude ツアーの最終地が東京
- Claudeを作るチームから直接聞ける登録制イベント
- Fable 5 発表直後のタイミングで最新モデルの実運用知見が得られる可能性

💡 なぜ重要?

Claude を作るチームから直接、最新モデルの実運用知見を得られる可能性。開発者にとって、東京で一次情報に触れられる機会。





💡 要点

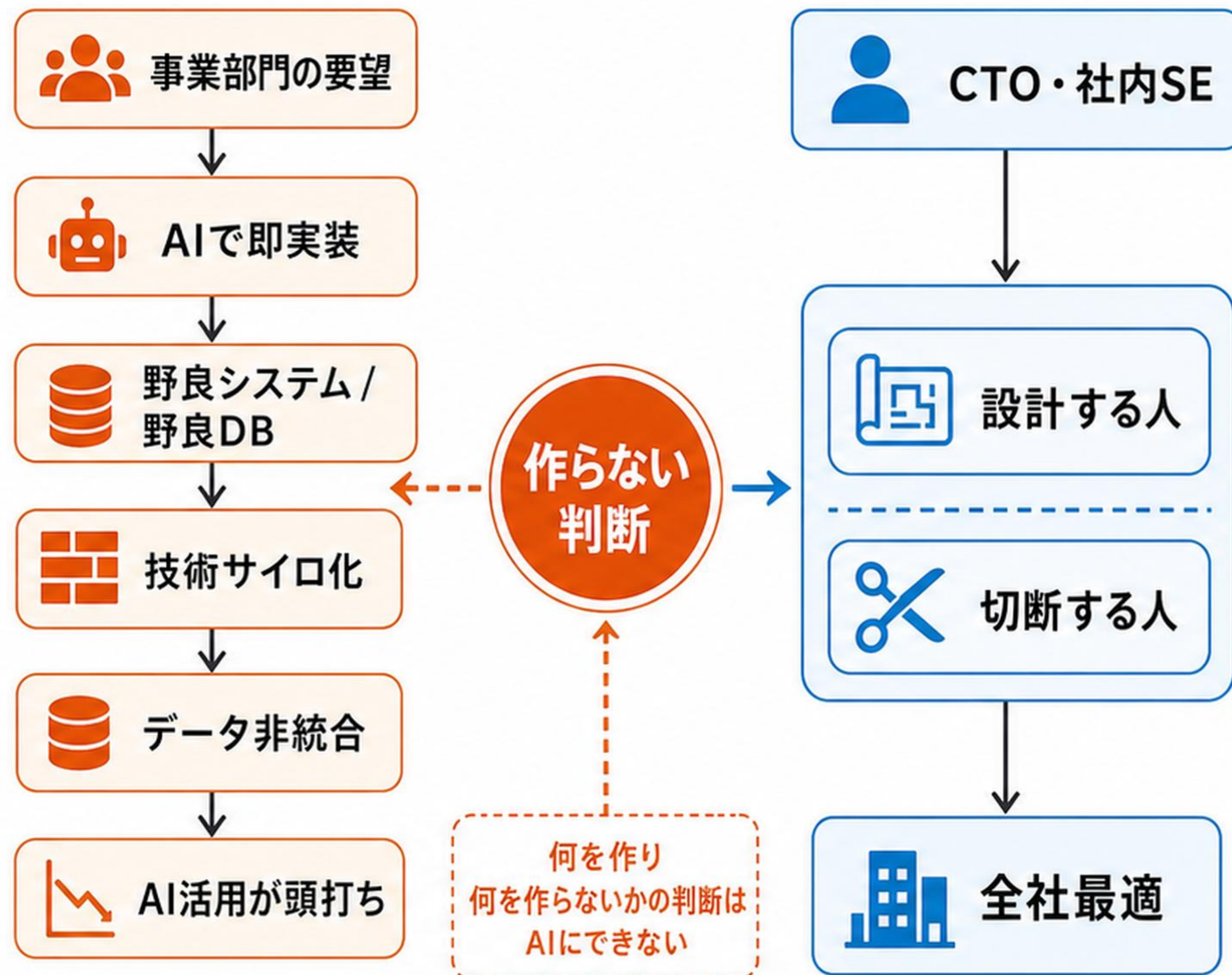
AIでコーディングが容易になり、CTO・社内SEが事業部門の要望を即実装する「社内Sler」化する問題を論じた X Article。野良システム/野良DBの乱立で技術サイロ化が桁違いに進み、データ非統合でAI活用が頭打ちになると警鐘を鳴らす。

🔧 具体的な手法 / 使いどころ

- 作れてしまうがゆえに野良システム・野良DBが高速で乱立 → 技術サイロ化
- AIの価値はデータの統合度に比例。部門最適の積み重ねが全社最適を永久に失わせる

🌱 なぜ刺さるか / 学び

- 処方箋: CTO・社内SEは「作る人」から「設計する人・切断する人」へ
- 「作らない判断」こそAI時代の最高の技術力。何を作り何を作らないかの判断はAIにできない



本日のトピック一覧

1



Claude Fable 5 一般提供開始 — Mythos級初、SWE-bench Pro 80.3%でSOTA

2



Fable 5 のエコシステム反応 — Cursor 初日統合、実務者レビュー、6/22課金切替に批判

3



OpenAI、Responses API の Web 検索が「画像結果」に対応

4



Apple、WWDCで Siri を大幅AI刷新 — 音声インターフェース時代へ

5



6月はモデル豪雨 — GPT-5.6 / Gemini 3.5 Pro が来週観測

6



Code with Claude — 東京開催 (ツアー最終地)

7



CTO・社内SEがAI駆動開発で「社内Sler」になっていないか — 作らない判断こそ最高の技術力



出典サマリ:



OpenAI



Anthropic



Google



Apple



TEKION Group
Cursor